

## 第2部

### 調査結果の概要



# 1. 地域のこと

## < 青森県への評価 >

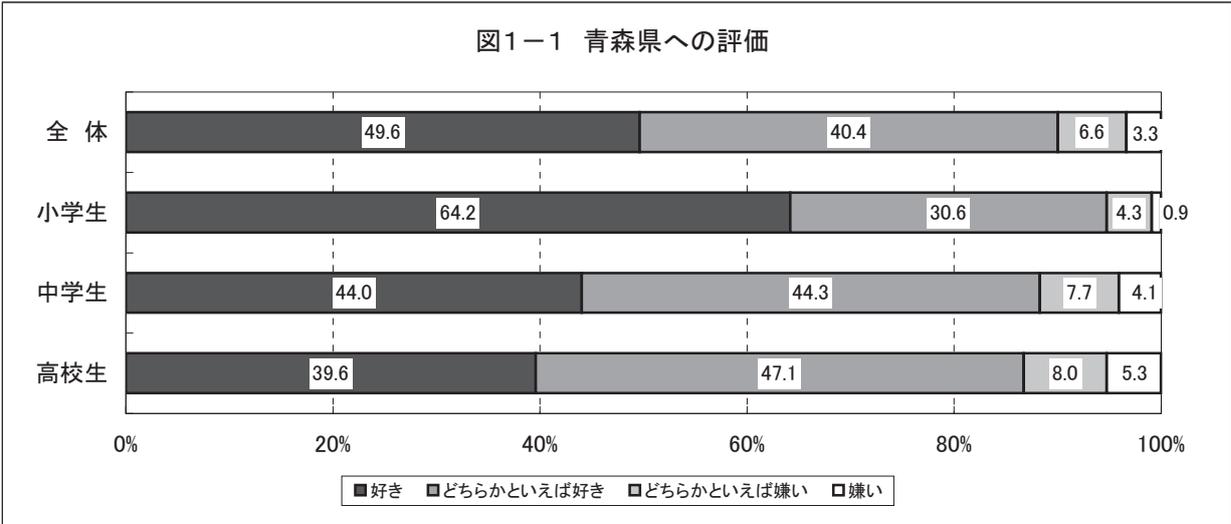
問5 あなたは、青森県が好きですか。

**【全体集計結果】**

青森県が好きかどうか尋ねたところ、「好き」が49.6パーセントで最も高い。「好き」と「どちらかといえば好き」を合わせた『好き』は、90%となっている。

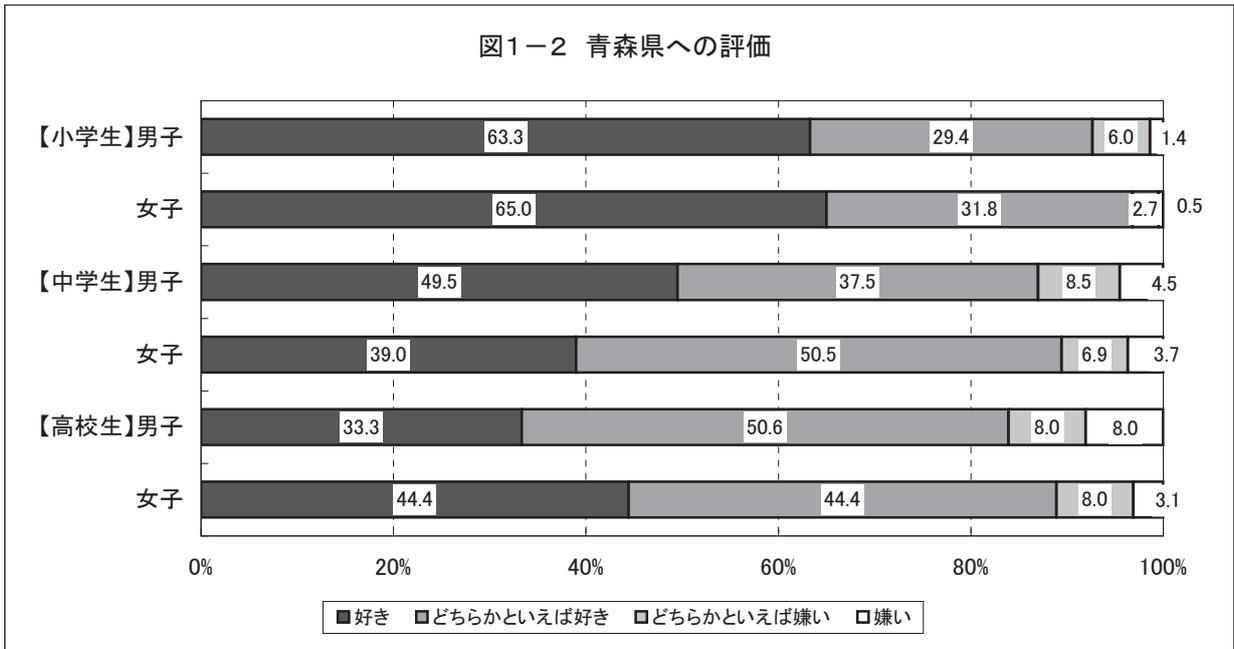
**【学校種別集計結果】**

『好き』を見てみると、小学生が94.8%で最も高く、以下、中学生(88.3%)、高校生(86.7%)となっている。



**【属性別集計結果】**

『好き』を見てみると、小学生女子が96.8%で最も高い。以下、中学生(88.3%)、高校生(86.7%)となっている。すべての属性で男子よりも女子の方が『好き』の割合が大きい。



< 住んでいる地域への評価 >

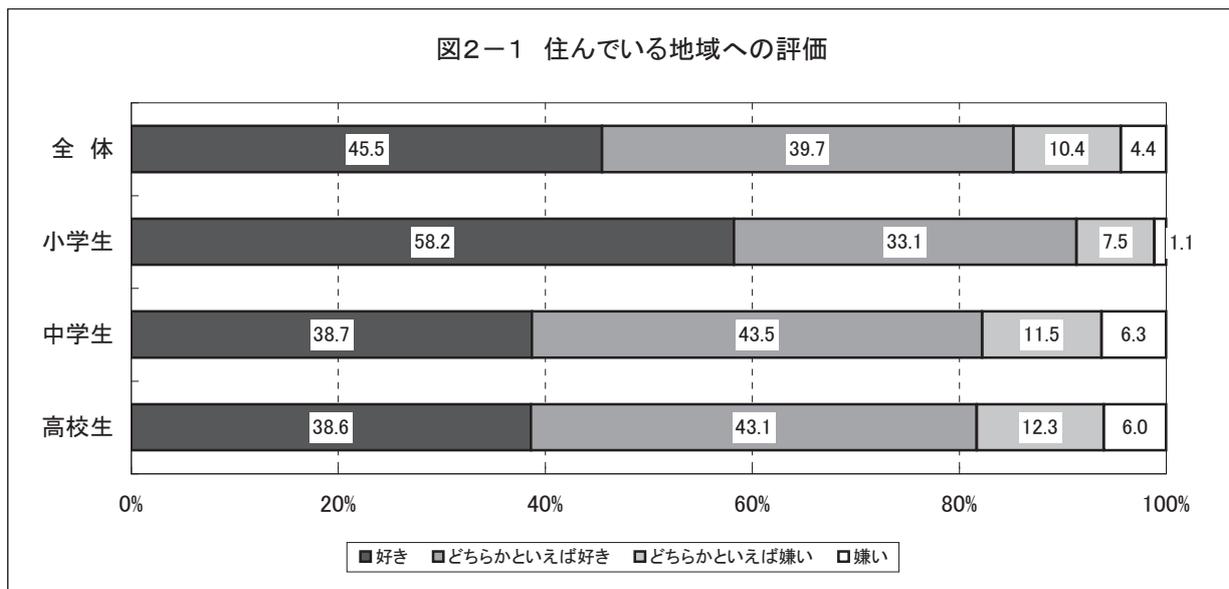
|    |                         |
|----|-------------------------|
| 問6 | あなたは、あなたが住んでいる地域が好きですか。 |
|----|-------------------------|

【全体集計結果】

住んでいる地域が好きかどうか尋ねたところ、「好き」が45.5%で最も高い。「好き」と「どちらかといえば好き」を合わせた『好き』は、85.2%となっている。

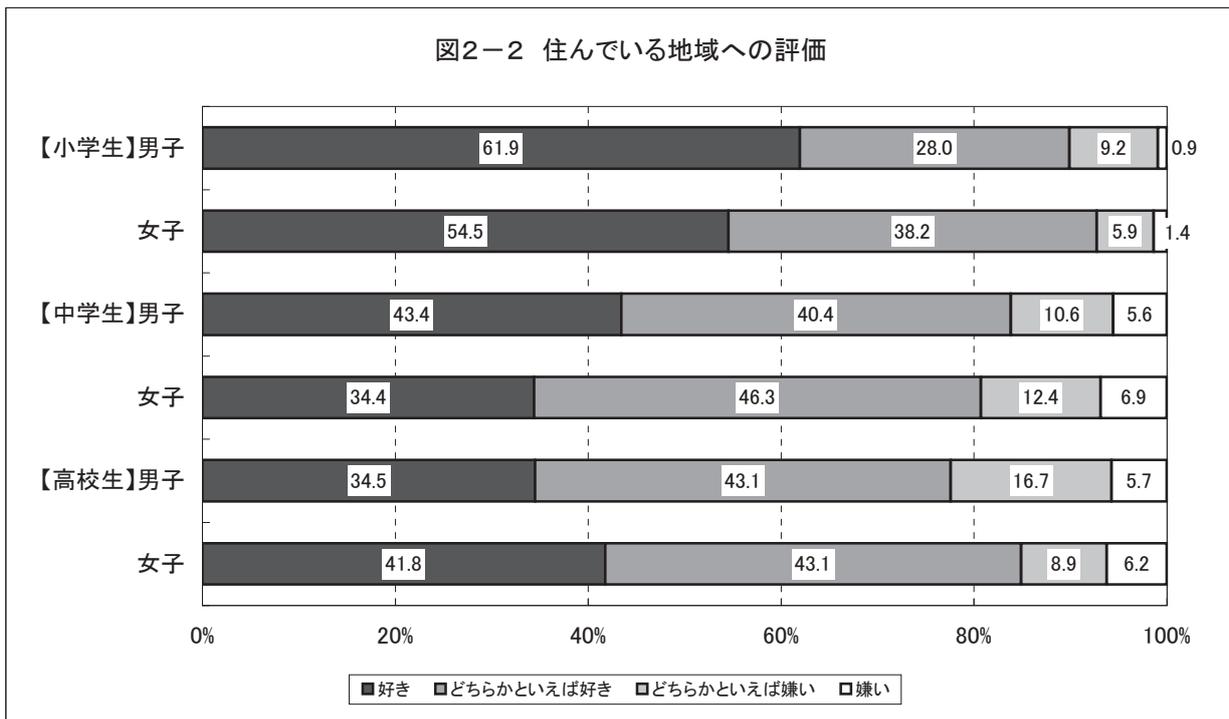
【学校種別集計結果】

『好き』を見てみると、小学生が91.3%で最も高く、以下、中学生(82.2%)、高校生(81.7%)となっている。



【属性別集計結果】

『好き』を見てみると、小学女子が92.7%で最も高い。また、小学生、高校生は女子のほうが男子よりも高いが、中学生は男子のほうが女子よりもポイントが高い。



## < 地域の大人へのあいさつ >

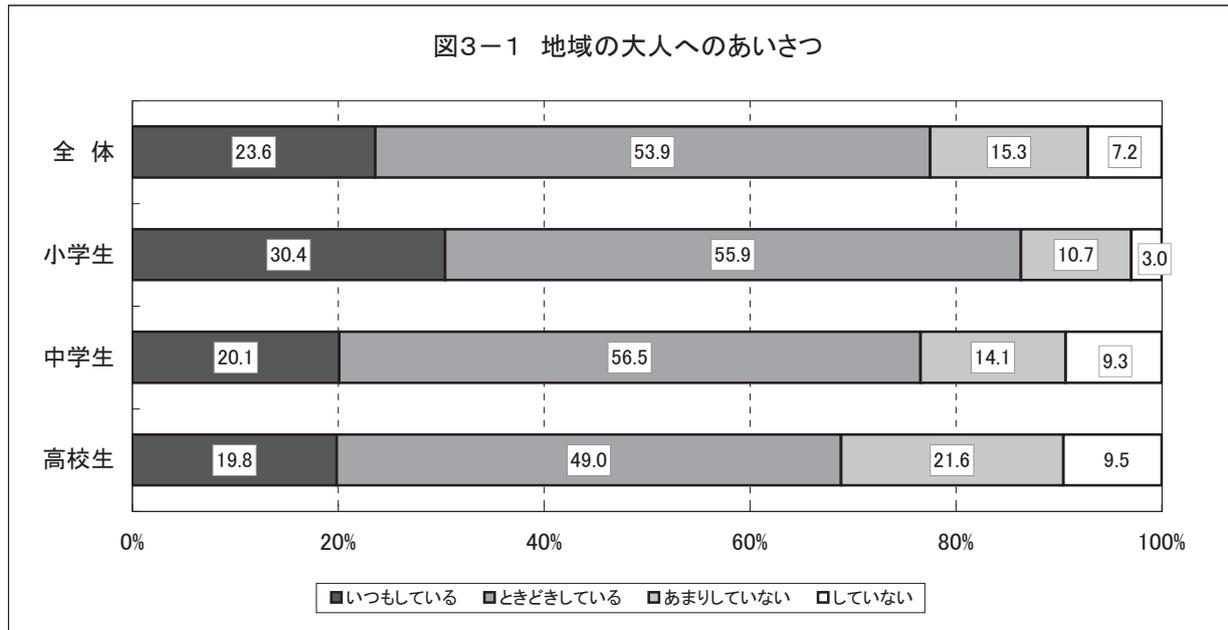
問7(1) あなたは、あなたが住んでいる地域の大人にあいさつをしていますか。

### 【全体集計結果】

地域の大人にあいさつしているかどうか尋ねたところ、「ときどきしている」が53.9%で最も高い。「いつもしている」と「ときどきしている」を合わせた『している』を見てみると、77.5%となっている。

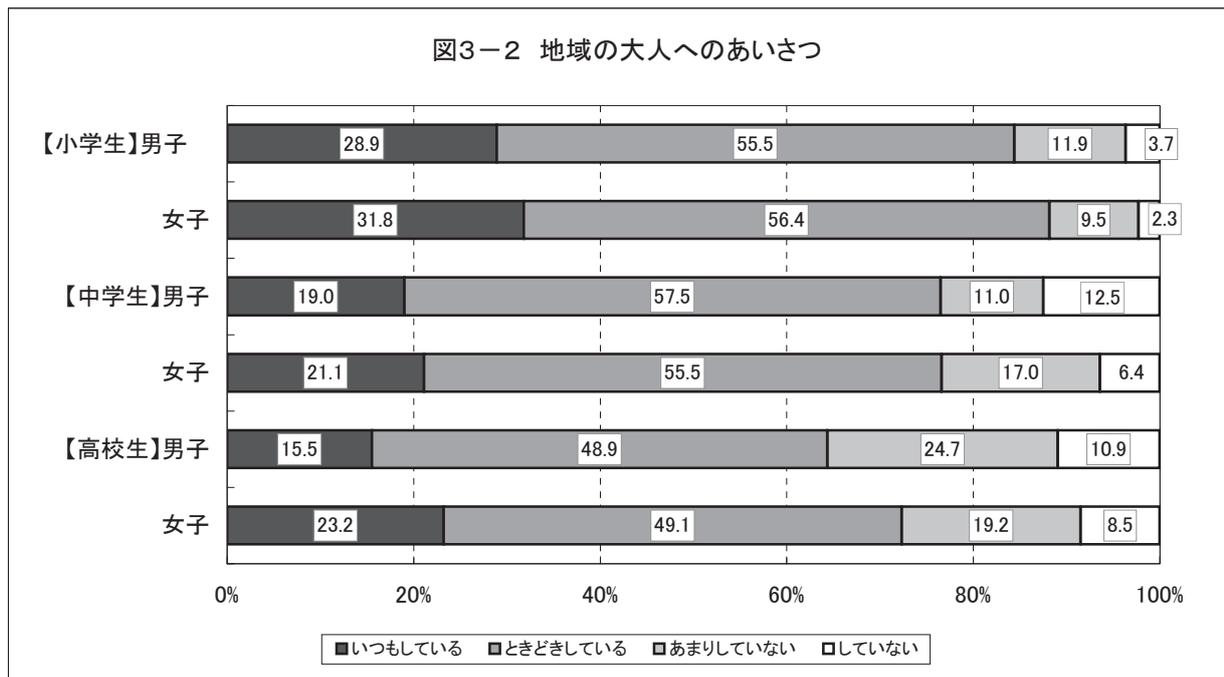
### 【学校種別集計結果】

『している』を見てみると、小学生が86.3%で最も高く、以下、中学生(76.6%)、高校生(68.8%)となっている。



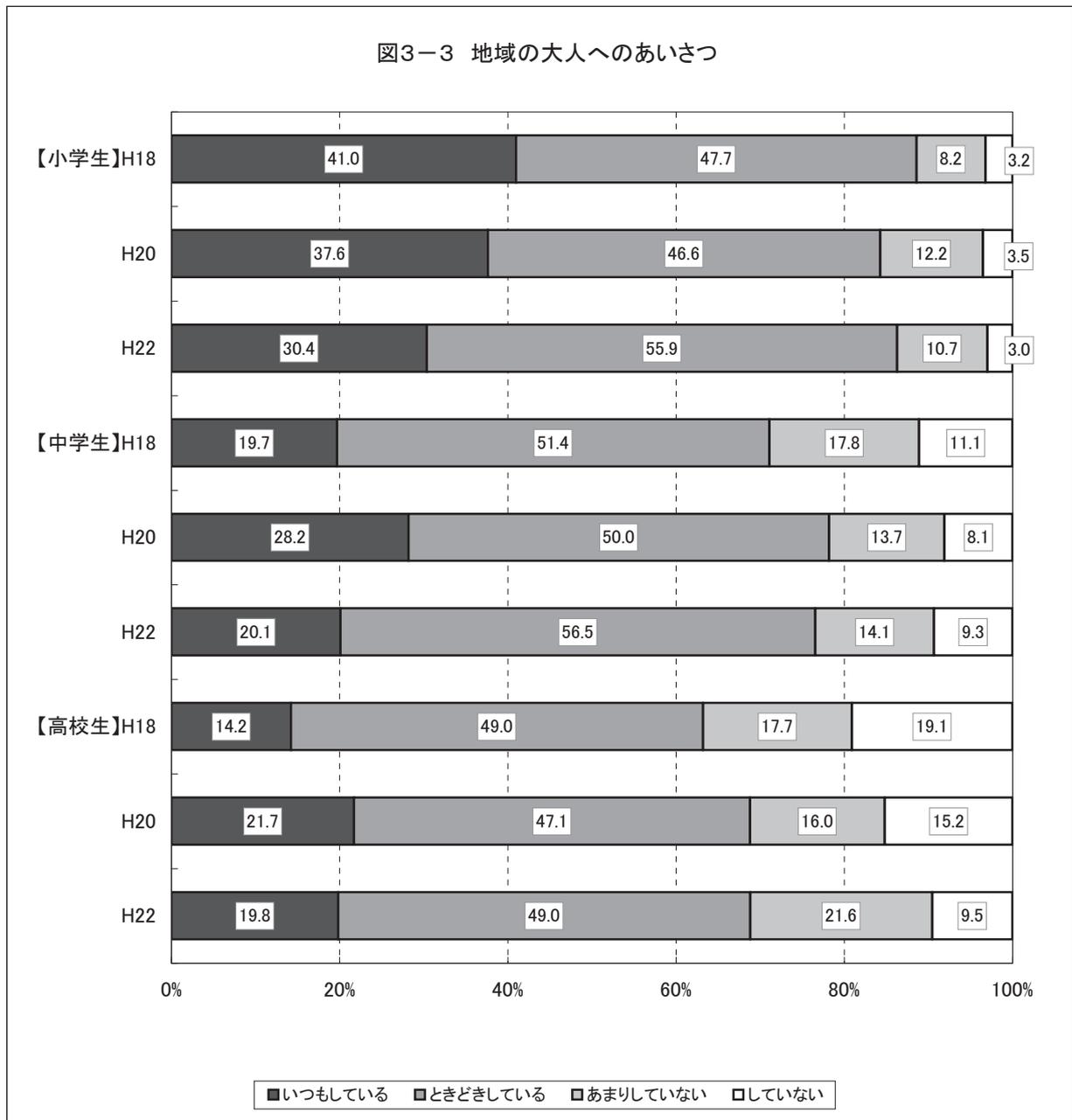
### 【属性別集計結果】

『している』を見てみると、小学女子が88.2%で最も高い。また、小学生、中学生、高校生のすべてで女子のほうが男子よりも高い。



【時系列比較(平成18年度・20年度調査との比較)】

『している』について、過去の調査と比較すると、小学生は、20年度調査よりも高いが、18年度調査よりは低くなっている。中学生は、18年度調査よりも高いが、20年度調査より低くなっている。高校生は、18年度より高く、20年度と変わらない。



< 地域の大人からのあいさつ >

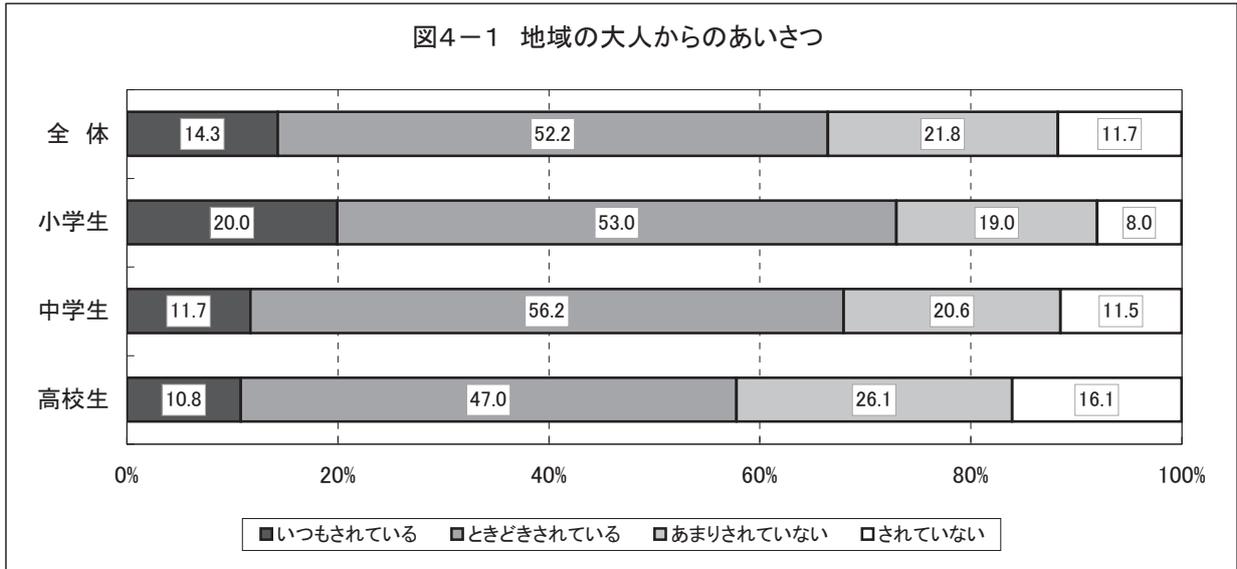
問7(2) あなたは、あなたが住んでいる地域の大人からあいさつをされていますか。

【全体集計結果】

地域の大人からあいさつをされているかどうか尋ねたところ、「ときどきされている」が52.2%で最も高い。また、「いつもされている」と「ときどきされている」を合わせた『されている』を見てみると、66.5%となっている。

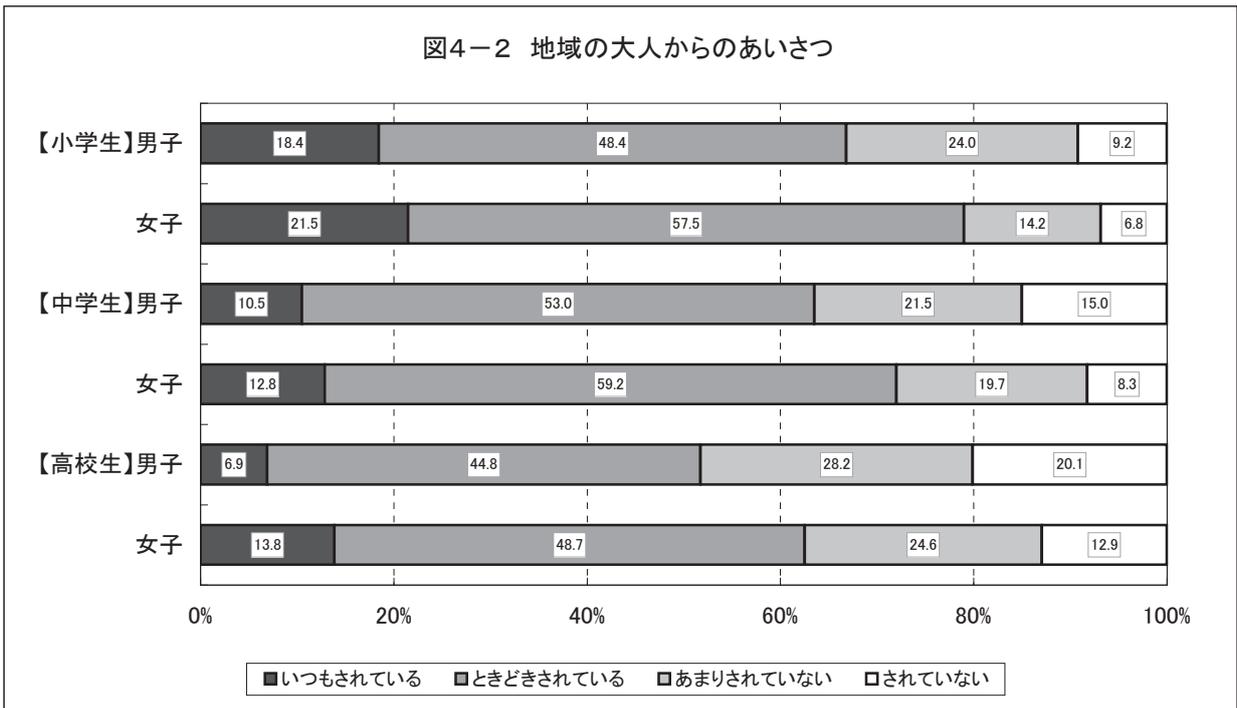
【学校種別集計結果】

『されている』を見てみると、小学生が73.0%で最も高く、以下、中学生(67.9%)、高校生(57.8%)となっている。



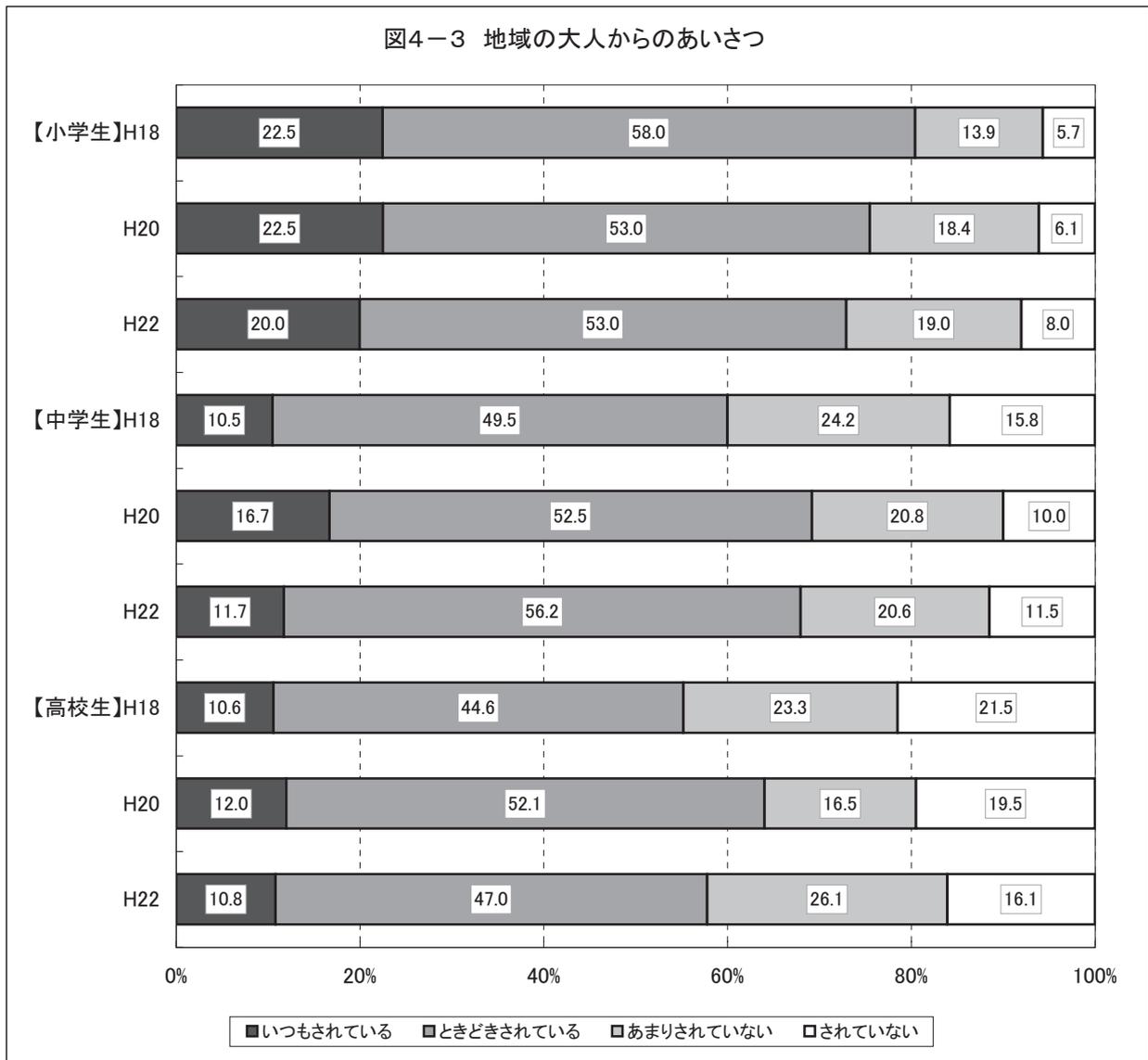
【属性別集計結果】

『されている』を見てみると、小学女子が79.0%で最も高い。また、小学生、中学生、高校生のすべての属性で女子のほうが男子よりも高い。



【時系列比較(平成18年度・20年度調査との比較)】

『されている』について、過去の調査と比較すると、小学生は、年々下がっている。中学生、高校生は、18年度よりは高いものの20年度より下がっている。





## 命を大切にすることを育む県民運動

県では、次代を担う子どもたちが、命を大切に、他人への思いやりを持ち、たくましく育つよう「ひとつのいのち。みんなのだいじないのち。」をキャッチフレーズに、「命を大切にすることを育む県民運動」を平成16年度から推進しており、県民一体となって取り組むこととしています。

### \* 声かけリーダー

命を大切にすることを育む声かけリーダーは、家庭、学校やPTA、地域全体で子どもたちにあいさつや声かけを行い、地域での見守りを通して、人間同士の温かな結びつきを体験させ、地域の大切な一員として認められているという安心感を与えると同時に、命の大切さを子どもたちに伝えることを目的に、県が認定している地域のボランティアです。

平成22年度は413名の声かけリーダーが認定されています。

### \* 活動内容

各地域ごとに事業計画を作成し、声かけなどの活動を行っています。地域によっては、学校・PTAや警察ボランティアなどと連携し、あいさつ運動や地域の巡回活動を行っています。

ある地域では、朝のあいさつ運動の際に、お互いの手と手をタッチし、触れ合いを大切にしながら運動に取り組んでいます。また、ある地域では、声かけリーダーが地域の方々に呼びかけ、声かけ隊を結成するなど、まさに地域ぐるみで活動に取り組んでいます。

声かけリーダーからの活動報告によると、平成22年4月から12月までに、声かけ活動に参加した地域のボランティアは、延べ6万9千人を超え、子どもたちへの声かけ活動は着実に県内各地へ広がりを見せています。

\* 県民運動ロゴマーク \*



\* 声かけワッペン \*